

# 京 都 大 学

# 教 育 学 部 紀 要

## XXXIII

- 発達における対称性原理について  
 職業高校の学校内過程——X職業高校調査から——  
 成人教育における地域と知識の問題  
 文化とパーソナリティ  
 児童の「概括作用」についての実験的検討  
     ——カード分類テストを通して——  
 デニス・ロートンの共通教育課程論の検討  
     ——イギリスの総合制中等学校の教育課程に関する一考察——  
 戦前における山下徳治の教育方法観——発達観との関連で——  
 空間におけるオリエンテーションの発達——文献展望——  
 右利きにおける大脳半球機能非対称性の個人差  
 高次の知的パフォーマンスにおける個人差  
     ——空間・言語能力に対する諸アプローチ——  
 身体意識について  
 James Hillman における言語とイメージ  
 臨床心理学的立場からみた連続連想について  
     ——Jung のコンプレックス理論を中心にして——  
 A. F. ランゲのジュニア・カレッジ論  
     ——高等教育における平等主義と能力主義の調整——  
 制度 (Institution) の人間形成的機能の再検討  
     ——W. Brezinka と A. Gehlen を通じて——  
 天真を伸ばす教育——巖本善治の女子教育思想——

# 京 都 大 学 教 育 学 部 紀 要 XXXIII

## 目 次

### 論 文：

発達における対称性原理について……………	田 中 昌 人	1
職業高校の学校内過程……………	竹 内 洋	24
——X職業高校調査から——		
成人教育における地域と知識の問題……………	上 杉 孝 實	48
文化とパーソナリティ……………	藤 本 浩之輔	74
児童の「概括作用」についての実験的検討……………	脇 中 起余子	99
——カード分類テストを通して——		
デニス・ロートンの共通教育課程論の検討……………	鋒 山 泰 弘	110
——イギリスの総合制中等学校の教育課程に関する一考察——		
戦前における山下徳治の教育方法観……………	山 根 俊 喜	121
——発達観との関連で——		
空間におけるオリエンテーションの発達……………	竹 内 謙 彰	133
——文献展望——		
右利きにおける大脳半球機能非対称性の個人差……………	三 浦 正 樹	146
高次の知的パフォーマンスにおける個人差……………	山 祐 嗣	161
——空間・言語能力に対する諸アプローチ——		
身体意識について……………	小 野 国 子	171
James Hillman における言語とイメージ……………	濱 野 清 志	182
臨床心理学的立場からみた連続連想について……………	山 愛 美	193
——Jung のコンプレックス理論を中心にして——		
A. F. ランゲのジュニア・カレッジ論……………	井 口 千 鶴	204
——高等教育における平等主義と能力主義の調整——		
制度 (Institution) の人間形成的機能の再検討……………	宮 嶋 秀 光	215
——W. Brezinka と A. Gehlen を通じて——		
天真を伸ばす教育……………	松 井 祐 子	227
——巖本善治の女子教育思想——		

昭和 61 年度 修 士 論 文

氏 名	論 文 題 目
岸 本 実	後期中等教育段階の社会科における科学的社會認識形成論理についての—考察—アメリカ「新社会科」における概念教授理論の検討をふまえて—
吉 田 由佳子	身体と理解—メルロ＝ポンティの身体論から—
小野田 エリ子	「帰国子女」における文化体験の長期的意義—文化的同一性をめぐって—
小 川 一 樹	「実存的教育学」の可能性について
金 山 由 美	非現実的体験に関する研究—現実性を失うことの両価性—
亀 田 満	メタファーを中心にしたイメージ形成の発達
河 崎 佳 子	子供に認知された両親間の問題解決のあり方、及び子供自身の問題解決のあり方—日本人における Confrontation を求めて—
岸 田 邦 子	落下の夢があらわすもの—垂直の人間学への試論—
新 堂 粧 子	社会化エージェントとしての母親の現代的状況—母親イメージの表現と役割行為に関する考察—
吉 末 素 子	身体芸術における「こころ」と「からだ」の問題—能とバレエを手がかりとして
川 島 啓 二	現代アメリカ教育行政学の方法論争—T. B. グリーンフィールドの挑戦—

昭和 61 年度 卒業論文

氏 名	論 文 題 目
浅井 裕 規	欧米諸国における中等教育改革と教育の平等
伊藤 元 裕	「公民教育構想」における教育理念の検討—「社会連帯性」ということを中心に—
久門 康 英	学童期児童の地理的な空間認識の発達—手描き地図の分析を手がかりに—
小山 尚 史	M. D. Fantini と G. Weinstein による情意のカリキュラムの検討
藤 仲 孝 司	変革と教育 J. クリシュナムルティの示唆するもの
山崎 雄 介	1960—1970年代のソビエト中等教育における選択学習 (Факультивные занятия) に関する一考察—中等教育における単一性と分化の観点から—
五 島 利 人	ベルグソン哲学における純粹持続について—『時間と自由』を中心として
塚原 陸 子	発達年齢 5, 6 歳の構成活動
寺川 志奈子	幼児期後半の描画活動における図形のイメージ効果
宇野 栄 造	伊那小学校における総合学習の意義について
湯通堂 仁 大	「調べる綴方」の研究
満 田 潔	ディルタイの発達理論を支える哲学的人間把握について
森 田 雅 司	中学校における運動クラブの教育的意義についての—考察
尾 関 真理子	防衛行動の研究—R-S 次元における Repressor, Sensitizer のパーソナリティについて—
齋 藤 眞	Jung における intrapsychic な次元と interpsychic な次元について (post-Jungians を通じての Jung への文献的アプローチ)
佐々木 徹	生きられる身体—その環界とのかかわりについて—
高 橋 佳里菜	多義語に含まれる語義とコンプレックスの関係—多義語連想検査と連続連想を用いて—
高 原 小由里	課題遂行における期待が社会的促進に及ぼす効果
谷 口 高 士	和音におけるピッチ弁別に関する実験的研究
千 原 雅 代	女子青年の母親像と性次元におけるあり方について—母性性を中心とした考察—
寺 島 克 敏	自己愛と愛他性の関係—青年期を対象として—
宮 川 正 治	子どもの認知の発達と社会的相互作用—概念化に基づく分類作業について—
茂 木 洋	青年期における「自己」の変化について
柳 田 紀 子	印象形成における個人差—二面性尺度による試み—
伊 原 千 晶	身体的特定疾患患者にみられる心的特性について—女性乳癌患者をめぐって
河 原 省 吾	学級適応性の研究—クラス画を用いて—
久 野 幸 子	幼児の言語獲得—二語文構築と ego-identify—
山 尾 由 紀	母親の養育態度と移行対象の使用に対する見方の関係
前 田 隆 一	家族勢力構造と青年の性格
松 浦 利 明	孤独感と親子関係について
馬 淵 新 吾	幼児の物語理解における絵画情報の呈示効果と「物語スキーマ」理論の検討

三宅裕子	青年期後期から成人期中期における依存性のあり方—四次元の質問紙とサークルテストを用いて—
橋本雅文	森有正の「経験」について
飯塚博幸	国際報道内容を規定する要因について
石田尚久	在日韓国・朝鮮人民族学校の法的地位の改善
大西千尋	生涯教育理念の、日本での施策化における変容について—ラングランの生涯教育論と兵庫県の生涯教育政策—
勝山達志	教育における学校の相対性
金森禎士	近代公教育と伝統的なもの
亀井仁志	分節化社会におけるアイデンティティの社会学的考察
蒲原誠志	教科書検定制度の考察—その存立基盤に関する争点と現行制度の問題点と改善策—
栗本貴司	CM にみる「記号化する消費社会」～“タンスにゴン”の行方は～
高本達実	「保育に関する考察」
佐藤幸彦	マス段階における日本の高等教育の現状と問題
高橋一郎	学校組織と生徒文化—反学校文化説の再検討—
高橋宏之	教育機会の不平等
渡久山武志	地方教育行政における住民参加の性格
橋本洋二	明治期における民衆の学校受容要因に関する考察—学校行事を中心に—
福村直之	個人主義と集団主義に関する考察
前田勝人	校長の専門性の確保について
松本純一	教員養成制度の考察—「教員の資質向上」の方策をめぐって—
渡邊淳一	採用前研修に対する—考察—大学での養成と教育現場のギャップを埋める資質向上策として—
篠原洋一	新聞記事の言論機能とその説得効果
三澤淳志	親の教育権理論についての検討—父母の学校教育参加権の実体化へ向けて—

---

<b>編集委員</b>	本 山 幸 彦	稻 葉 宏 雄	齋 藤 久 美 子
	上 杉 孝 實	高 木 英 明	
<b>編 集 員</b>	大 西 正 倫	築 山 崇	仲 谷 兼 人
	山 下 一 夫	山 本 雄 二	植 田 健 男

---

---

昭和62年3月24日 印刷

昭和62年3月31日 発行

発行人 京 都 大 学 教 育 学 部  
代表者 西 村 俊 雄

印刷所 明 文 舎 印 刷 株 式 会 社  
京都市南区吉祥院池ノ内町10

発行所 京 都 大 学 教 育 学 部  
京都市左京区吉田本町

---

# Kyoto University Research Studies in Education

XXXIII

---

## Contents

- On the Principles of Symmetry in Human Development .....TANAKA Masato  
School Processes in a Vocational High School .....TAKEUCHI Yō  
The Problems of Community and Knowledge in Adult Education .....UESUGI Takamichi  
Culture and Personality .....FUJIMOTO Kounosuke  
A Study on "Generalization" in Elementary School Children  
Using a Conceptual Card-Sorting Test .....WAKINAKA Kiyoko  
A Study on D. Lawton's Common Curriculum Theory .....HOKOYAMA Yasuhiro  
Tokuji Yamashita's Pre-World War II Views on Educational Method  
—The Relationship between Human Development and Educational Method—  
.....YAMANE Toshiki  
The Development of the Spatial Orientation: A Bibliographic Review .....TAKEUCHI Yoshiaki  
Individual Differences in Functional Hemisphere Asymmetry among Right Handers  
.....MIURA Masaki  
Individual Differences in Higher Intellectual Performance  
: Some Approaches to Verbal and Spatial Abilities .....YAMA Hiroshi  
On Body Awareness .....ONO Kuniko  
Language and Image in James Hillman .....HAMANO Kiyoshi  
On the Continuous Association: From Jung's Viewpoint .....YAMA Megumi  
A. F. Lange's Idea of the Junior College  
—An Attempt to Coordinate Egalitarianism and Meritocracy in Higher Education—  
.....IGUCHI Chizuru  
Von der menschenbildenden Bedeutsamkeit der Institutionen  
—Durch vergleichende Analyse der Institutionslehren W. Brezinkas und A. Gehlens—  
.....MIYAJIMA Hidemitsu  
Education Designed to Encourage "Natural Gifts"  
—Yoshiharu Iwamoto's Thought on Women's Education—.....MATSUI Yuko
- 

The Faculty of Education  
Kyoto University  
March, 1987